

帝人ファイバー

ポリエステルクッション材「エルク」

用途広げ年間1500トン

新幹線シートにも採用

シヨン感、軽量で通気・透湿性、耐久性に優れるなどの特徴も持つ。製品は不織布と3次元成型品がある。ベッドマットレス、乗り物用クッション、ブラパッド、家具用クッションが主な用途で、新幹線成型シートクッションにも採用され、昨年11月から生産が始まっている。

帝人ファイバーのポリエステル繊維クッション材「エルク」の用途が広がっている。エルクは強い接着力を持ったポリエステル系エラストマーと、スプリング構造をしたポリエステル繊維が立体的に絡み合っているクッション材。年間の販売量は1500トン。

ポリエステル100%使用のため原料リサイクル、マテリアルリサイクル、サーマルリサイクルなどリサイクルが容易なうえ、製造時に溶剤を使わない、燃焼時の有毒ガス発生が少ないなど環境面で他素材よりの優位性を持っている。

ソフトな風合いとクツ